

各位

2026年5月11日  
セレンディップ・ホールディングス株式会社  
(コード：7318 東証グロース)**セレンディップ・ロボクロス、DOBOT 社と協働ロボットの販売代理店契約を締結**

～コンサルティング×実装力を強みに、製造業の自動化を加速～

セレンディップ・ホールディングス株式会社（本社：名古屋市中区、代表取締役社長兼 CEO 竹内 在 以下、当社）のグループ会社であるセレンディップ・ロボクロス株式会社（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長 和田正信 以下、セレンディップ・ロボクロス）は、中国発の協働ロボットメーカーである DOBOT 社と、日本国内における販売代理店契約を締結いたしました。

本契約により、DOBOT 社の協働ロボット「CRA シリーズ」をはじめとする、製品の販売・レンタル・導入支援を開始し、当社グループとして製造業向け自動化支援体制を一層強化してまいります。

**■ 契約締結の背景**

協働ロボット市場は急速に拡大していますが、「どのメーカーのロボットが自社の現場に最適なのか」という選定の悩みは依然として深刻です。

セレンディップ・ロボクロスは、特定メーカーに依存しない「マルチベンダー体制」を活かし、顧客の QCD（品質・コスト・納期）の優先度に応じて中立的な立場で最適な一台を提案してきました。今回、高いコスト競争力を有する DOBOT 社の製品が加わることで、特にコストパフォーマンスを重視されるお客様への提案力が大幅に強化され、受注機会の拡大が期待されます。

**■ セレンディップ・ロボクロスの提供価値****✓ 構想策定から実装・運用までの一気通貫支援**

自動化構想の策定、ロボット・周辺機器の選定、PoC（概念実証）、実装、導入後の運用改善までを一貫して提供するコンサルティング×実装力の自動化支援。

**✓ マルチベンダーによる中立的な製品選定**

メーカー横断での比較検討により、顧客の工程特性や投資条件に応じた最適なロボットを選定。

**✓ 用途別セミパッケージによる短期立ち上げ**

パレタイズ、マシンテンディング※等の用途別パッケージを活用することで、導入工数や立ち上げ期間を短縮。

※パレタイズ：箱や製品を、決められた形でパレットに積み付ける作業。

マシンテンディング：加工機への材料投入や完成品の取り出し等を含む、工作機械の段取り・搬送を行う作業。

セレンディップ・ロボクロスは、名古屋市中区伏見に開設した「RX Nagoya Labo」において、複数メーカーの実機比較や PoC を実施することで、導入前検証を通じた現場適合性の高い意思決定を支援しています。

また、導入検討段階において無料工場診断を実施し、現場課題の整理から自動化構想の立案までを支援しています。

初期導入にとどまらず、工程拡張や追加導入、レンタル、周辺サービスへと発展する長期的な関係構築で、継続的な収益機会の創出を目指します。

→ RX Nagoya Labo についての開示は[こちら](#)

## ■ DOBOT 協働ロボットの特長

高いコスト競争力	同クラスの協働ロボットと比較して導入コストを大幅に抑制。 初めての協働ロボット導入や複数台導入に最適。
豊富なラインナップ	CRA シリーズは可搬重量 3~20kg・全 7 機種を展開。 繰り返し精度±0.02mm で幅広い用途に対応。
先進の安全機能	非接触検知「SafeSkin」(オプション)により、接触前に停止。 ISO 13849 / TS 15066 認証取得済み。
次世代自動化への 取り組み	協働ロボットで培った技術を基盤に、次世代ヒューマノイドロボット「DOBOT ATOM」を 世界に先駆けてリリース。今後の活用可能性を見据えた技術開発への取り組み。

## ■ 今後の展望

セレンディップ・ロボクロスは、協働ロボット導入で構築した顧客基盤と現場知見を活かし、将来的にはヒューマノイド活用提案を見据えつつ、次世代自動化領域までを視野に入れた顧客との長期的な取引関係の構築を進めてまいります。

当社グループは、協働ロボットから次世代自動化領域までをカバーするソリューションを通じ、製造業のスマートファクトリー化に貢献してまいります。

## ■ DOBOTJAPAN からのコメント

DOBOTJAPAN は、セレンディップ・ロボクロス株式会社様の強みである無料工場診断を通じた課題発見力と、現場に寄り添ったコンサルティング型の自動化提案に大きな期待を持っています。

お客様ごとに異なる生産現場の課題に対して、構想段階から導入検討まで一貫して支援いただくことで、DOBOT 製品の価値をより具体的かつ実践的な形でお届けできると考えております。

今回の取り組みを通じて、より多くの製造現場で自動化の第一歩を後押しし、日本市場における協働ロボット活用の拡大につながることを期待しています。

### セレンディップ・ホールディングス株式会社

本 社 愛知県名古屋市中区錦一丁目 5 番 11 号

設 立 2006 年 8 月

代表者 代表取締役社長兼 CEO 竹内 在

URL <https://www.serendip-c.com/>

事業内容 経営受託及び事業再生、投資事業、経営コンサルティング

### セレンディップ・ロボクロス株式会社

本 社 愛知県名古屋市中区錦一丁目 5 番 11 号

設 立 2018 年 7 月

代表者 代表取締役社長 和田 正信

URL <https://www.serendip-rxm.com/>

事業内容 協働ロボット、AMR などの販売、レンタル、開発・導入コンサル

### 【本件に関するお問合せ先】

セレンディップ・ホールディングス株式会社

IR 広報担当 (E-mail: info-rxm@serendip-c.com)